

带状疱疹

どんな病気？



带状疱疹は、水痘（水ぼうそう）をおこすウイルスと同じ水痘带状疱疹ウイルスによっておこる病気です。子どもの頃に水痘にかかることが多いですが、水痘が治った後も、このウイルスは体の中に潜んでいます。その後、過労や加齢、病気などで免疫力が低下してくると体に潜んだウイルスが再び活動を始め、水ぶくれや痛みを伴う発しんが皮膚に出てくることがあります。

ワクチンの接種対象

带状疱疹を予防するワクチンは、生ワクチンと不活化ワクチンの2種類がありますが、どちらも50歳以上の方が対象です。生ワクチンは水痘のワクチンと同じものです。生ワクチンは1回の接種を行い、不活化ワクチンは2回の接種を行います。带状疱疹予防としての生ワクチンを接種する場合、免疫機能に異常がある病気の方や免疫を抑える治療を受けている方には接種できません。